

東日本大震災・熊本地震被災地復興チャリティイベント

まるにえ祭り 2020

2020年7月19日(日)9:45~15:00
テーマ:子どもたちの未来へのアクション

出店

物産・加工品、手づくり小物、バッグ、
人形、マスク、アクセサリ、
押し花絵、布小物、
ワークショップ ほか

パフォーマンス @1階ロビー

11:00~ 東久留米九小舞組 (ダンス)
13:00~ 楽鼓 (和太鼓)

展示

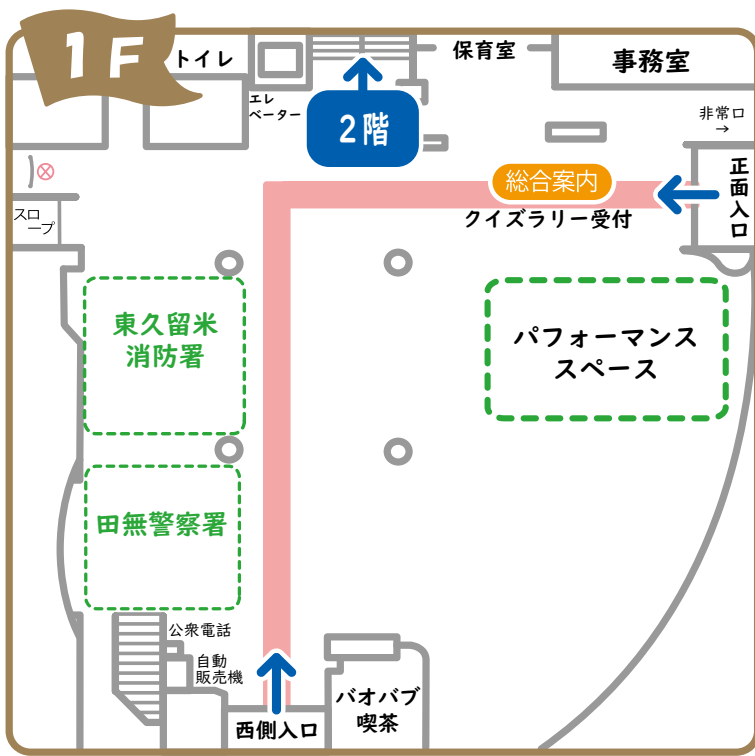
【協力】
東久留米消防署、田無警察署
東久留米市防災防犯課

クイズラリー 遊びコーナー

【主催】

東久留米市立生涯学習センター (まるにえホール)

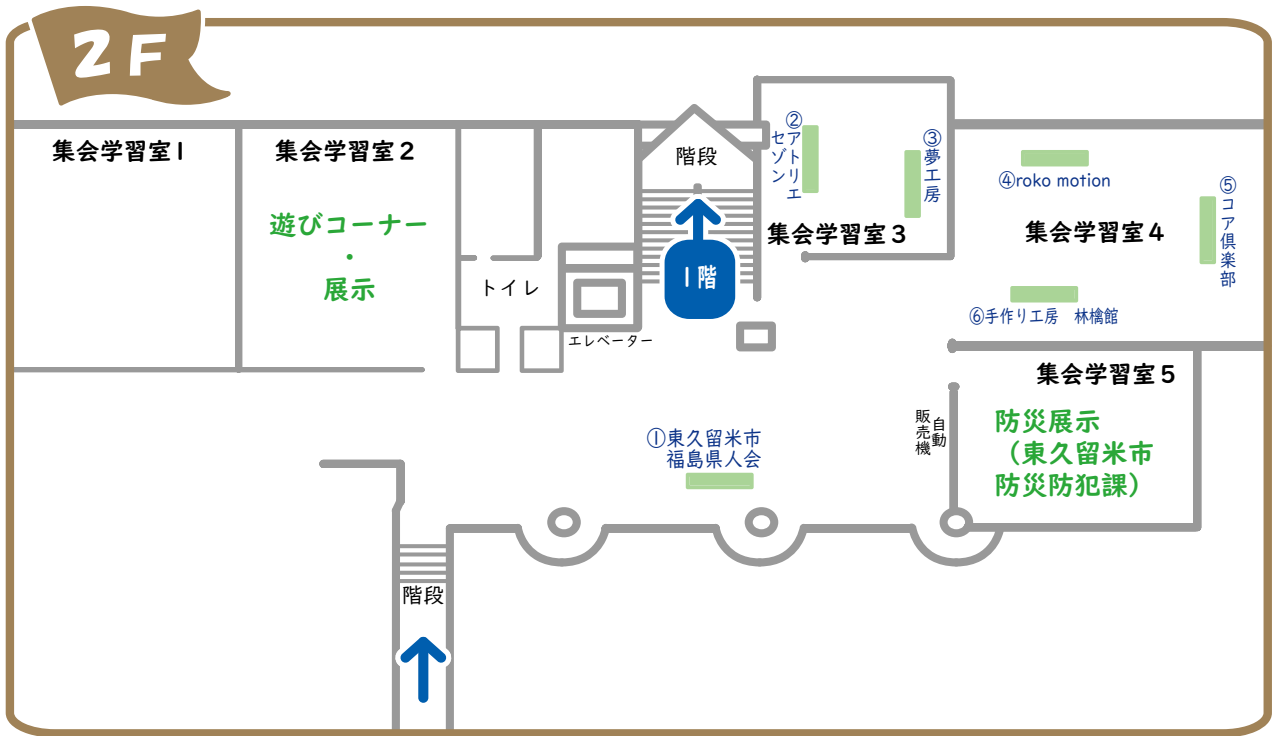
まるにえ祭りの売り上げの一部を復興支援の義援金として、東久留米市福祉総務課経由にて、寄付を行っています。



あたのしみ企画！

★ まるにえクイズラリー ★

クイズラリーにこたえてプレゼントをもらおう！
クイズの用紙は1階受付で受け取ってね！



東日本大震災・熊本地震被災地復興
チャリティイベント「まるにえ祭り」ご挨拶

東久留米市長
並木克巳

東日本大震災・熊本地震で被災された皆様にはいまだ長期にわたる避難生活を余儀なくされている方がおられます。心よりお見舞いを申し上げます。

さて、東久留米市は今年で市制施行50周年記念の年です。また、まるにえ祭りも今回でちょうど100回目を迎えます。このような取り組みがこれほど長い間、続けられたのは地域の皆様のお気持ち・ご努力の賜物であると思います。皆様のお取り組みに心から感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の影響で身体的距離の確保が求められているなか、あらためて人と人との心のつながりの大切さを認識しております。生涯学習センターに集う市民の方並びに関係団体の皆様の支援の輪が被災地の復興支援の一助となっていくように期待しております。



東日本大震災・熊本地震被災地復興
チャリティイベント「まるにえ祭り」ご挨拶

東久留米教育委員会教育長
園田 喜雄

東日本大震災から9年の歳月が流れましたが、2019年8月時点での避難者数は約5万人となりました。生活インフラは復旧しつつありますが、被災者への見守りや心のケア、コミュニティの形成、被災した児童生徒等への支援の手は引き続き差し伸べられています。震災が起きたという事実が風化してしまわないよう今後も持続的に、私たちができる支援を行っていきましょう。

コロナウイルス感染症では新たな生活様式が求められておりますが、一方で、被災時には地域の交流活動が活発な地域では住民主体での避難所運営等が円滑に進められるともいわれています。まるにえ祭りの取り組みが、東久留米の皆様の交流を促進し、地域のつながりづくりのきっかけとなることを期待しています。